

令和6年度第1回船橋市消防委員会

会 議 次 第

日 時：令和6年7月11日（木）

10時30分～12時00分

場 所：消防指令センター301会議室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 各委員及び消防局職員の紹介 《資料1，2》

4 議題及び報告事項

（1）議題（公開）

無し

（2）報告事項（公開）

- ① 令和6年4月1日付け消防局の組織改正について 《資料3》
- ② 消防局・消防指令センター建替事業の進捗状況について 《資料4》
- ③ 救急ステーション建替事業の進捗状況について 《資料5》
- ④ 令和6年上半期火災概要について 《資料6》
- ⑤ 令和6年上半期救急概要について 《資料7》

5 閉 会

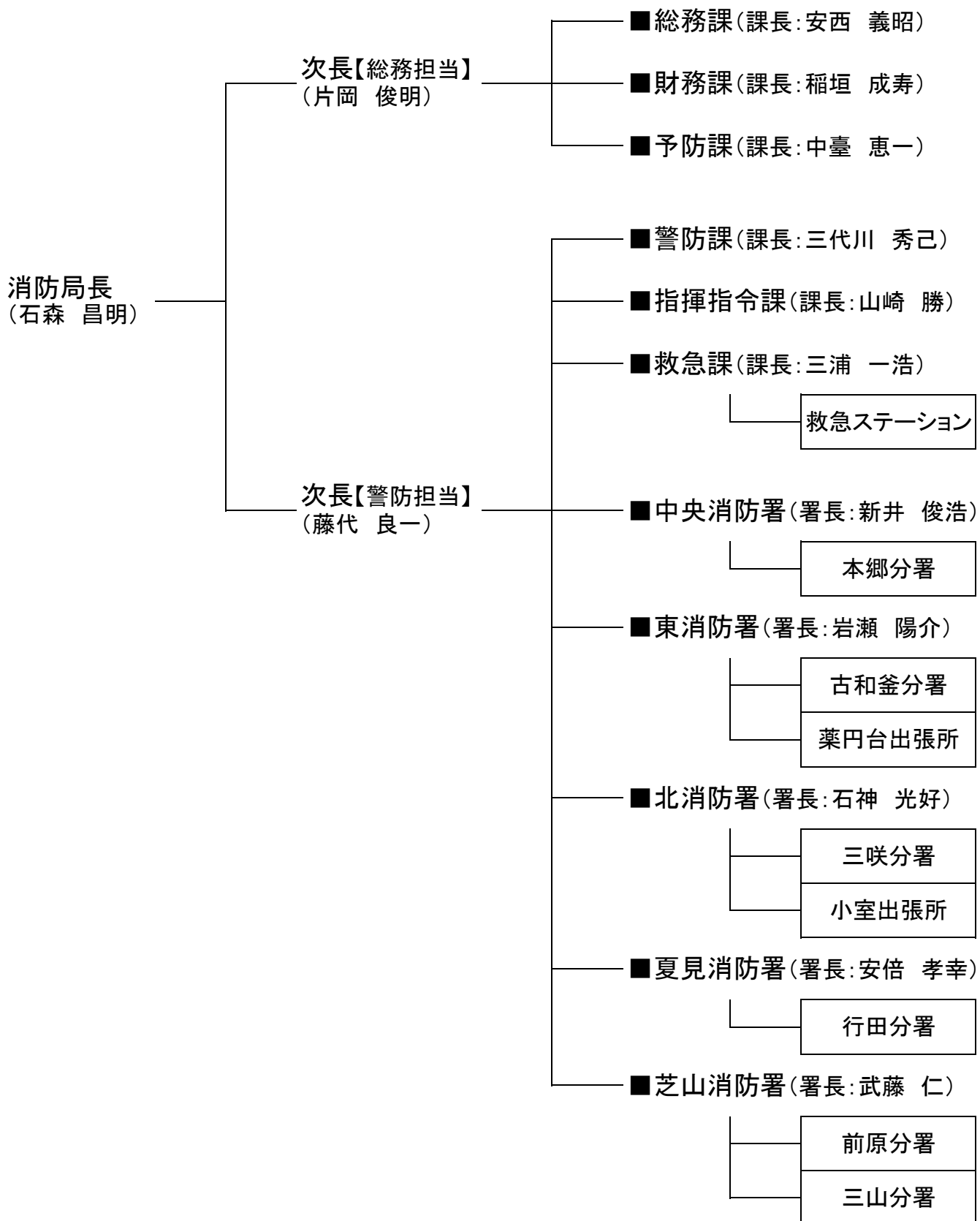
消防委員会委員名簿

令和6年7月1日現在 15名

区分		氏 名 等		
市議会選出		市民民主連合		ミツハシ 三橋さぶろう
		公明党	◎	キムラ オサム 木村 修
		結		イチカワ 市川 たけし
		日本共産党		カミコ 神子 そよ子
学 識 経 験 者	そ の 職 に あ る 者	消防団団長	○	カマクラ ヒロミツ 鎌倉 博光
		消防団副団長		イトウ ケンジ 伊藤 賢司
		船橋市医師会選出		カジワラ タカヒロ 梶原 崇弘
		船橋市自衛消防協会長		ハヤシ タカシ 林 敬
		千葉県企業局船橋水道事務所長		シノナガ ミチヒデ 篠永 通英
		東日本電信電話株式会社 千葉事業部千葉西支店長		ナカムラ タカオ 中村 貴夫
		東京電力パワーグリッド株式会社 京葉支社長		ウド ヤ トモノリ 宇戸谷 友益
		京葉ガス株式会社供給保安部 緊急保安センター 船橋グループマネージャー		ミヤハラ カツヒコ 宮原 勝彦
		前消防団団長		イイジマ ヒデト 飯島 秀人
		公益社団法人千葉県看護協会 船橋地区部会 副地区部会長		ヒナタ サナエ 日向 早苗
		災害救援ボランティア推進委員会 総合防災部長		アマデラ スミカ 天寺 純香
	備考		◎ 委員長 ○ 副委員長	

船橋市消防局組織図

令和6年4月1日現在



消防局の組織改正について

1 改正の概要

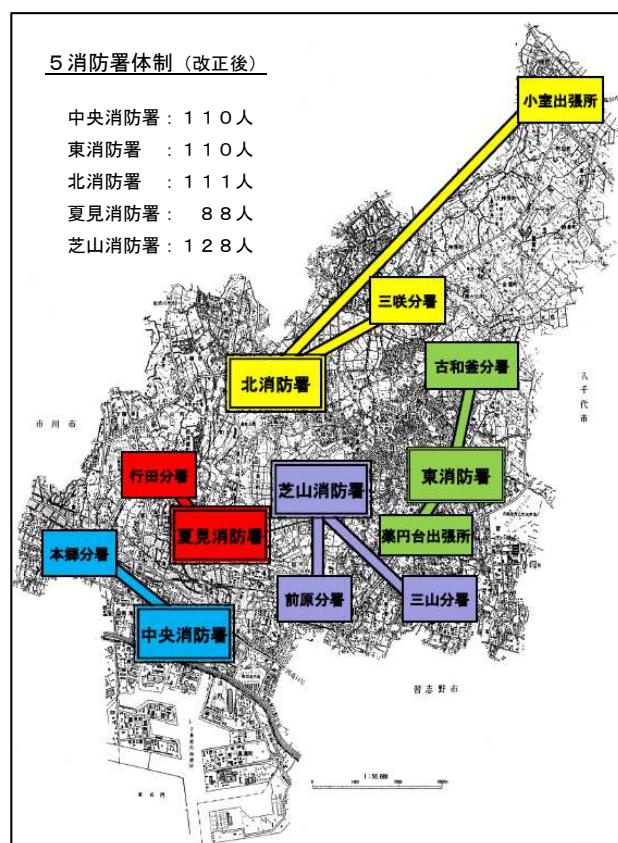
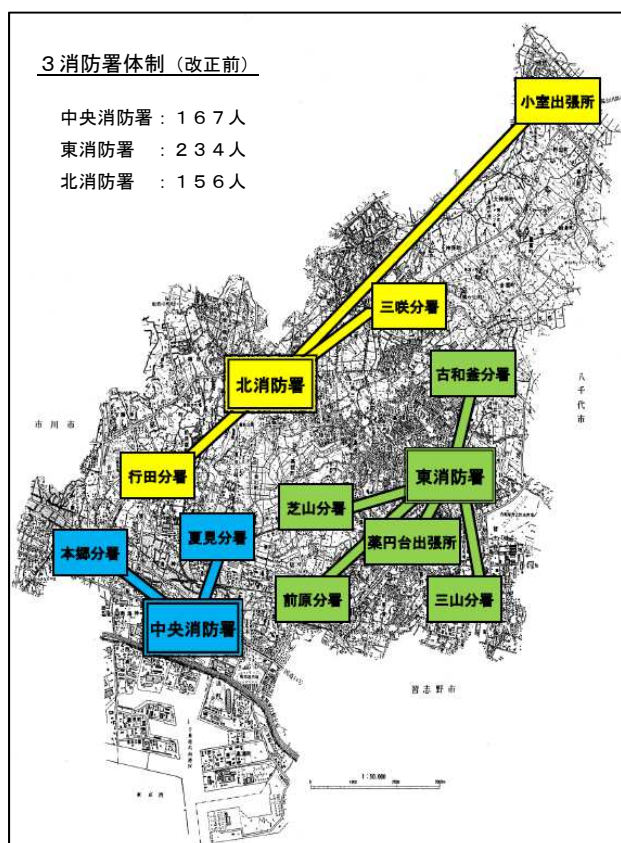
本市における消防署の組織体制は、昭和49年から3つの消防署で運用していました。それから50年以上が経ち、職員数が徐々に増加し、現在では2倍程度となっていることから、消防署ごとの職員数も増加するとともに、かつ、偏った状況となっていました。

そこで、今回、消防署ごとの職員数の適正化及び平準化を図ることにより、それぞれの所属長である署長が行う、安全管理の指導や人事管理の取り組みが、より円滑なものとなることを目的として組織改正を行いました。

2 改正の内容

(1) 消防署の組織改正

現状の3つの管轄区域から構成される消防署の組織体制に、新たな基幹となる2つの消防署を設置し、5つの管轄区域から構成される消防署の組織体制としました。



(2) 課の組織改正

119番の受報から災害現場の指揮体制との連携強化を図るため、警防指令課の指令係と消防署の指揮隊をそれぞれ新たに設けた指揮指令課に配置しました。

消防局・消防指令センター建替事業の進捗状況について

消防局・中央消防署合同庁舎は、築50年が経過し、老朽化が著しいこと、また消防施設として耐久性を確保することが必要であることから、建替え計画を進めています。

この計画は、消防局機能及び消防指令センターを行田3丁目の市有地へ移転し、中央消防署については、現地（湊町）建替えを行うものです。

移転建替えを行う消防局・消防指令センターについて、令和5年度に建替工事基本設計を行い、令和6年度は、実施設計及び解体工事を予定しております。

1 基本設計

(1) 基本方針

防災拠点として消防活動における迅速な初動体制、大規模災害時における継続性を備えた消防庁舎を目指します。

① 地域の防災拠点

- ・来庁者及び職員の双方にやさしい施設とします。
- ・省エネと創エネを取り入れた維持管理の低減を図る施設とします。
- ・インフラが停止しても持続可能な、災害に強い施設とします。

② 市民に開かれた消防庁舎

- ・市民サービスの向上を図るため、市民が利用しやすい動線、配置計画とします。
- ・ユニバーサルデザインを採用し、来庁者が利用しやすい施設とします。

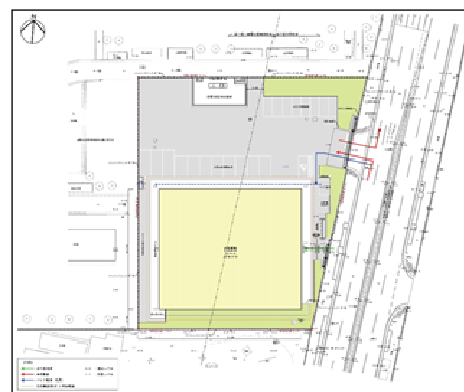
2 計画概要

(1) 敷地概要

住居表示 : 船橋市行田3丁目9番地

敷地面積 : 3, 179.98㎡

位置・配置計画 : 下図のとおり



消防局・消防指令センターの位置及び配置計画

(2) 建築計画概要

建築面積 : 1, 134.36 m² (庁舎 : 1, 130.88 m²、駐輪場 : 3.48 m²)
 延べ面積 : 4, 531.69 m²
 階数 : 地上4階
 エレベーター : 乗用24人乗り×1基
 駐車場 : 来庁者用8台、車椅子用1台、消防車両用11台
 駐輪場 : 来庁者用7台、来庁者用バイク用置場5台、職員用駐輪場

(3) 構造計画概要

種別 : 鉄筋コンクリート造、基礎免震構造
 基礎 : 場所打ち鋼管コンクリート拡底杭基礎

(4) 各階概要

1階 : 各課執務スペース、局長室、応接室、倉庫等
 2階 : 研修室、会議室、倉庫、更衣室等
 3階 : 指揮指令課執務室、指令室、コンピューター室等
 4階 : 講堂、警防本部室、消防団本部室、音楽隊倉庫等
 R階 : キュービクル、発電機、室外機、太陽光パネル



消防局・消防指令センター外観イメージ

3 整備スケジュール

年度	2023(令和5)年度						2024(令和6)年度						2025(令和7)年度						2026(令和8)年度						2027(令和9)年度						2028(令和10)年度					
	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2
基本設計																																				
実施設計																																				
解体工事																																				
建設工事																																				
別途工事																																				

- ・建設工事期間（週休二日制）は、今後の実施設計で精査します。
- ・別途工事は、消防指令システムの工事等が含まれます。

救急ステーション建替事業の進捗状況について

移転建替えを計画している医療センター（以下「新病院」という。）と消防局救急ステーション（以下「新救急ステーション」という。）について、令和４年度から令和５年度にかけて、基本設計・実施設計を（新病院建設室で）行いました。

令和6年度は、建設工事の入札手続きを行い、順調に手続きが進めば、10月以降に工事着工を予定しております。

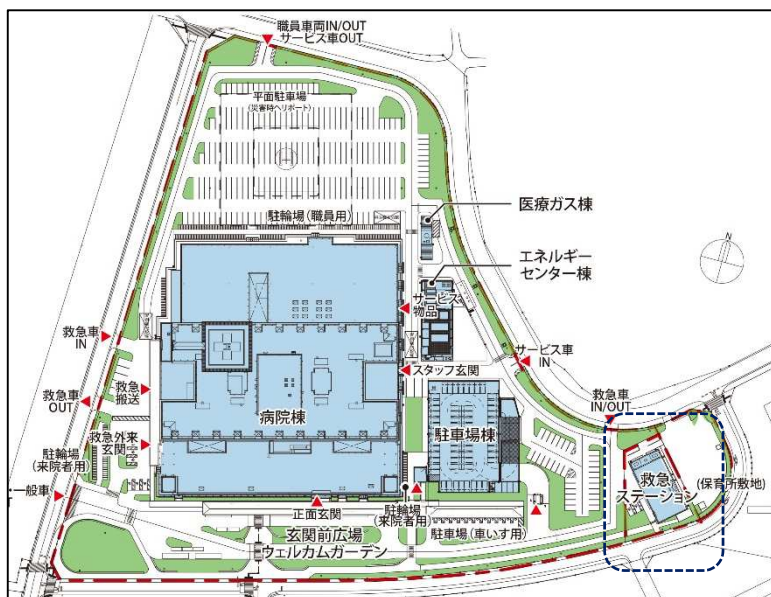
1 計画概要

(1) 敷地概要

建設予定場所：海老川上流地区土地区画整理事業地区内

敷地面積 : 1, 120 m²

位置・配置計画：下図のとおり



新病院・新救急ステーションの位置及び配置計画

(2) 建築計画概要

建築面積 : 455.73 m² (新救急ステーション: 453.88 m²、駐輪場: 1.85 m²)

延べ面積 : 823.65 m²

階数 : 地上2階

エレベーター：乗用11人乗り×1基

(3) 構造計画概要

種別 : S (鉄骨) 造 耐震構造
基礎 : 杭基礎 (S C 杭 + P H C 杭)

(4) 各階概要

1 階 : 事務室、仮眠室、車庫
2 階 : 会議室
屋根 : 太陽光パネル



新救急ステーション外観イメージ

2 整備スケジュール

	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)
基本設計	→					
実施設計		→				
建設工事				→		

- ・新病院と新救急ステーションの工事は一体で行います。
- ・現段階では、令和6年10月に工事に着手し、令和9年度の工事竣工、令和9年度中の新病院開院及び新救急ステーションの供用開始を予定しております。

令和6年上半期火災概要

令和6年6月30日現在（暫定値）

1 火災件数等について

区分		令和6年	令和5年	前年比
火災件数		66件	74件	▲8件
火災種別	建物火災	46件	52件	▲6件
	林野火災	1件	0件	1件
	車両火災	4件	2件	2件
	船舶火災	0件	0件	0件
	航空機火災	0件	0件	0件
	その他の火災	15件	20件	▲5件
損害見積額		45,148千円	168,261千円	▲123,113千円
焼損床面積		810㎡	1,298㎡	▲488㎡
死者		0人	3人	▲3人
負傷者		10人	9人	1人

2 出火原因について

内訳		令和6年	令和5年	前年比
1	たばこ	9件	9件	0件
2	電気機器	7件	4件	3件
3	配線器具	6件	4件	2件
4	放火の疑い	3件	8件	▲5件
5	マッチ・ライター	2件	0件	2件
	電気装置	2件	0件	2件
	放火	2件	3件	▲1件
	取灰	2件	0件	2件
	ストーブ	2件	3件	▲1件
10	電灯・電話等の配線	1件	6件	▲5件
	溶接機・切断機	1件	1件	0件
	灯火	1件	1件	0件
	たき火	1件	1件	0件
	火あそび	1件	1件	0件
	排気管	1件	1件	0件
	こんろ	1件	9件	▲8件
	こたつ	0件	1件	▲1件
	炉	0件	1件	▲1件
	その他	9件	10件	▲1件
	不明	6件	11件	▲5件
	調査中	9件		
合計		66件	74件	▲8件

令和6年上半期救急概要

令和6年6月30日現在（暫定値）

1 救急出動件数及び搬送人員について

区分	令和6年	令和5年	前年比
救急出動件数	19,688 件	19,018 件	670 件
うち非常用救急車出動件数	881 件	1,131 件	▲250 件
搬送人員	15,962 人	14,961 人	1,001 人

2 特別救急隊（ドクターカー）出動状況について

区分	令和6年	令和5年	前年比
救急出動件数	911 件	919 件	▲8 件

3 主な事故種別について

区分	令和6年	令和5年	前年比
急病	13,208 件	12,845 件	363 件
一般負傷	3,329 件	3,138 件	191 件
交通事故	871 件	783 件	88 件
上記以外	2,280 件	2,252 件	28 件
合計	19,688 件	19,018 件	670 件

※上記以外の事故種別とは、火災、自損行為、加害などです。